

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成２８年度 第７回 栃木東部地域会議
開催日時	平成２９年１月２５日 開会１９時００分 閉会１９時４０分
開催場所	栃木市国府公民館 小会議室
出席委員氏名	荒川 直巳、五十嵐 記代子、大橋 哲夫、大山 恵久、柏崎 桂二、 神田 誠司、神戸 透、倉持 好則、竹澤 克元、内藤 實、埴生 才喜、 藤本 紀子
欠席委員氏名	荻島 哲、柏崎 章吉、武政 晃、谷中 俊太郎
事務局職員職氏名	栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長 出井 正一、 大宮公民館長 伏木 広安、国府公民館主査 毛塚 隆
その他出席者等	
会議事項	・次期地域会議委員について ・栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について ・まちづくり実働組織について
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	０人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者・議題・発言内容・決定事項	
１ 開会 司会：出井 所長 センター・本日は、柏崎会長はインフルエンザで、荻島副会長、谷中委員は所用のため欠席との連絡をいただいている。 （ここで、荒川委員へ委嘱状を交付した。） ・本日は会長、副会長とも欠席のため、議長を大橋委員にお願いしたいがいかがか。 （一同、異議無し） ２ あいさつ （会長・副会長ともに欠席のため省略） ３ 議事 議 長 ・本日の出席委員数について、センターから報告願う。 センター・栃木東部地域会議の委員総数は１６名のところ、本日の出席委員は１２名である。 議 長 ・全委員の過半数の出席であるため、本日の会議は成立している。 （１）次期地域会議委員について 議 長 ・センターから説明願う。 センター・（資料１、２ページに基づいて説明）資料の割り振りによろしいかご協議いただきたい。 議 長 ・何かご意見・ご質問があればお願いしたい。	

委 員 ・ P T A連合会は東部ブロックの会長が委員になるということによいか。

センター・会長でなくてもその団体に属していればよい。

委 員 ・ 会長のところに推薦依頼が行くのか。

センター・そのとおり。

委 員 ・ 前回、私が会長だったので推薦依頼が届いたが、すでに 2 号委員で話を受けていたので、他の方を推薦した。今回も会長さんのところに推薦依頼が届くが、 3 号委員に応募するのであれば、別の方を推薦する必要がある。

委 員 ・ 来年度の東部ブロックの会長は大宮北小の方になる。今年度の会長だと私になる。

センター・通知は今年度の代表者に送られるが、委員の任期は平成 2 9 年度と 3 0 年度の 2 年間になる。

委 員 ・ 今の公募委員がそのまま残るようになるのか。

センター・今のところ応募は来ていない。

委 員 ・ P T Aは国府の会長が委員になることも可能か。

センター・可能だが、大宮から公募委員が新たに 1 名必要となる。

委 員 ・ P T Aで相談する時間をいただきたい。

議 長 ・ 新年度は、国府地区の民児協の委員さんに公募委員に応募していただく。

委 員 ・ P T Aからの委員を大宮で出せば、子ども会からの委員は国府になるという理解でよろしいか。

センター・そういうことになる。

委 員 ・ 大宮地区の子ども会会長は長年務めている方だ。

委 員 ・ 国府地区の子ども会育成会会長は 1 年ごとに代わり、国府北小と国府南小の P T A会長を交互に選出している。今年度は国府南小だったので、来年度は国府北小になる。今までどおり P T Aを大宮から出して、子ども会は国府で出してもらう方向で進めたい。

センター・新委員の委嘱状交付식을 4 月 1 0 日（月）に本庁舎で予定している。 2 年前と同様に夜の時間帯になると思われる。

（ 2 ） 栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について

議 長 ・ センターから説明願う。

センター・（資料 3 ページに基づいて説明）任期が平成 2 8 年 1 1 月 1 3 日から平成 3 0 年 1 1 月 1 2 日までの 2 年間、報酬が会議 1 回あたり 4, 0 0 0 円、会議は平日の午後で年に 2, 3 回程度。どなたか 1 名の推薦をいただきたい。

議 長 ・ どなたか興味のある方はいらっしゃるか。

委 員 ・ 今までは国府地区の民児協の委員から推薦しており、私は大宮の民児協からこの委員に推薦されている。

議 長 ・ 柏崎委員が大宮なので、できれば国府の方でお願いしたい。

委 員 ・ 国府地区からならば私が委員を務めたい。

議 長 ・ 神戸委員を推薦することはいかがか。（一同賛成）

（ 3 ） まちづくり実働組織について

議 長 ・ センターから説明願う。

センター・他の地域の実働組織の設立状況をご説明したい。

【栃木中央】組織案の検討段階である。

【栃木西部】3地区のまちづくり協議会がまちづくり実働組織として認定され〔吹上（H28.6.1）・皆川（H28.3.30）・寺尾（H28.8.9）〕、事業を開始した。

【大 平】実働組織の勉強会を開き、準備の段階である。

【藤 岡】実働組織は1つで、今年度の認定を目指している。

【都 賀】準備組織を設置し、実働組織の収入として1戸あたり何円いただくか検討している。

【西 方】「にしかたわくわく隊」が組織され、H28.10.3に認定された。

【岩 舟】小学校ごとに4つの実働組織になる予定で、そのうちの1つが今年度の認定を目指している。

- ・栃木東部地域では前回11月の会議で、国府地区まちづくり協議会が先に認定に向けて進めていくことを了承いただいた。大宮地区も来年度に向けて準備を進めていただくことになる。国府地区まちづくり協議会では、5月下旬の総会に事業計画・予算・構成団体・規約改正などを諮り、6月上旬あたりに市長へ認定申請し、6月下旬の地域会議で意見を聴取し、7月頃の認定を目指す。意見聴取の際にはご協力をお願いしたい。

議 長 ・何かご意見・ご質問があればお願いしたい。
（センターの説明についての再確認の発言あり）

（4）その他

議 長 ・センターから説明願う。

センター・（別紙「自転車の安全利用促進に関する意見交換会について」に基づき説明）

議 長 ・出席したい方はいらっしゃるか。

委 員 ・交通安全協会の方も呼びかけてあるのか。

議 長 ・事前に話してあるかどうかは分からないが、今回は資料に書いてある参加者になる。

委 員 ・交通安全協会から出ていただけるとよい。

委 員 ・他に関係する団体が無く、安協が適任であれば引き受けたい。

議 長 ・安協代表として参加されている埴生委員に意見交換会に出席していただくことでよろしいか。（一同賛成）

センター・3月12日に下野国庁まつりが開催される。今年度の地域予算提案とした国庁まつり舞台整備事業などが来年度の予算で実施される予定である。大宮地区の委員さんにはまつりの案内状をお送りするので、是非会場をご覧いただきたい。

委 員 ・先ほどの意見交換会の参加者はこれで確定なのか。

センター・政策研究会から意見を求めたい団体として地域会議が挙げたものと思われる。

委 員 ・中学生や高校生の自転車の乗り方が危ないのを目にするから、それらの団体にも安全利用を考えて欲しい。

4 その他

センター・次回会議は3月22日（水）午後7時から大宮公民館で開催する。 以 上